

コットン布シール

この度は、サンワサプライのインクジェット用コットン布シールをご購入いただき、誠にありがとうございます。
この用紙はアイロンを使わずに、そのまま貼ることができるコットン布シールです。
この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

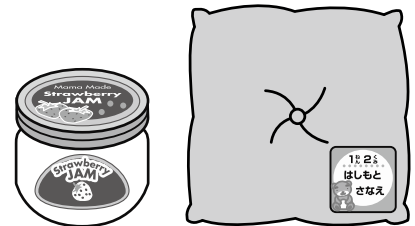


※強く接着したい場合はアイロンをかけます。詳しくは、P4へ

シールが貼れるもの

布、木、ガラス、プラスチック、石、紙などの素材。
ゆるい曲面があってアイロンのかけられない布素材など。

- ※極端に凹凸の大きいものや水分・油分などで汚れているものや球面など、特殊なもの・場所には貼れません。
- また紙に貼った場合は、はがすとき紙が破れることがあります。一般的なテープより強い粘着力があるとお考えの上、ご使用ください。
- ※通常の使用で、シールをはがしたあとの糊残りはほとんどありませんが、高価な素材や特別な素材にはご使用にならないでください。
- ※優れた耐水性を備えておりますが、長時間水に浸された状態では画像がにじむことがあります。また濡れた状態で他のものと長時間接触していると色移りが生じる恐れがあります。
- ※アイロンをかけられない素材、表面に特殊な加工をしてある素材、極端に毛羽立っている生地や凹凸のある素材にはアイロンを使用しないでください。シールとしてのみご使用ください。また、アイロン後ははがすことも可能ですが、はがした後糊が残ることがありますので、糊残りが気になるものにはアイロンを使用しないでください。

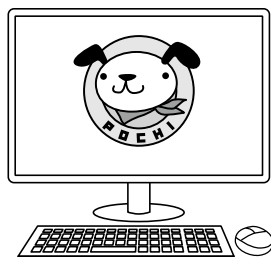


作り方

① デザインをします。

- お好きな画像、イラストを使ってあらかじめデザインをします。その後、正像でプリントします。
- ※用紙のまわりが汚れやすくなるので、フチなし全面印刷はできません。(フチなし全面印刷用のデザインはしないでください)
 - ※コットン布という素材の特性上、一般の用紙より少しやわらかな感じで、やや薄めに印刷されます。

正像でデザインしてください



画像は反転させません



生地について



最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」へgo!
「ペーパーミュージアム」 <https://paperm.jp/>

黒や赤など、布地の色に関係なく貼れます
白い部分はそのまま白いままで下地が透けません。
※白色を表現するには印刷をしない部分を作ればいいだけ!
(印刷していない白い部分がそのまま白く残ります)

2 印刷をします。

<印刷について>

- 1) 用紙サイズを必ず「はがき」にしてください。
- 2) 表面がプリンターのノズル側にくるように用紙をプリンタに差込んでください。(裏面はクリーム色の剥離紙です)
- 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後ろにはがきサイズの堅めの台紙を置いてください。
- 4) 使用するプリンターの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンター各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- 5) 下記の用紙設定に従い、正像プリントします。
 - ※裏表を間違えないようにプリンターにセットしてください。
 - ※剥離紙がクリーム色のため、コットン布シールも少しクリーム色がかって見えますが、実際は白いコットン布です。
 - ※用紙の周りが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。
 - ※用紙設定でキャノン、エプソンなどの「Tシャツ転写紙」、「アイロンプリントペーパー」は選ばないでください。画像が反転されてしまいます。
 - ※黒や濃い色を多く使って印刷するとき、プリンターによってはローラーのあとがつくことがあります。
 - ※用紙の特性上、用紙に反りがあると、印刷開始位置にインク汚れが出ることがあります。反りが見られるときは下記の図のように用紙を軽く曲げ、反りをなくしてください。
(あまりひどく折り曲げないでください。また、このとき印刷面が波打ったり汚れたりしないようお気を付けください)

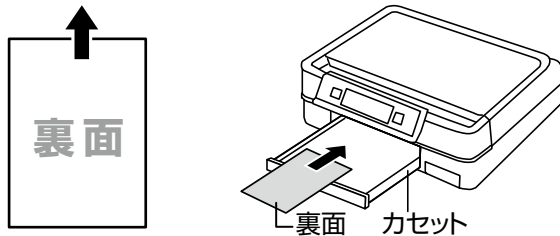


用紙の給紙の仕方

プリンターが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

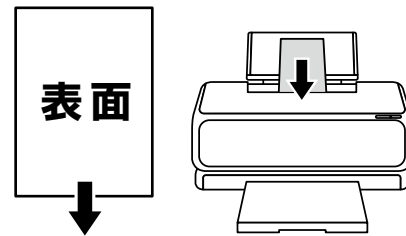
<前面給紙>

裏面を上にして用紙をセットする。



<背面給紙>

表面を上にして用紙をセットする。



※前面給紙しかできないプリンターでは、厚みなど用紙の構造上の問題で使用できない場合があります。
(給紙不良が起こる可能性があります)

<用紙設定・モード設定(例)>

おすすめ プリンター	エプソン：EP・PX・PM・CCシリーズ、MJシリーズ
	キャノン：PIXUS MG・MX・iPシリーズ

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSONスーパーファイン紙	きれい
キャノン	高品位専用紙	きれい

※全色顔料系インクにも対応します。

※前面給紙しかできないプリンターでは、厚みなど用紙の構造上の問題で使用できない場合があります。
(給紙不良が起こる可能性があります)

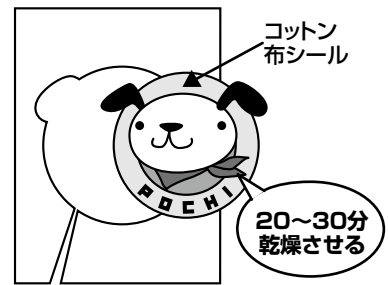
③ コットン布シールのイラストに沿って切り取ります。

イラストにそって余白部分をキレイに切ってください。

※画像に合わせて周囲をきれいに切り取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く、貼り付けられてしまいます。

※複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのでご注意ください。

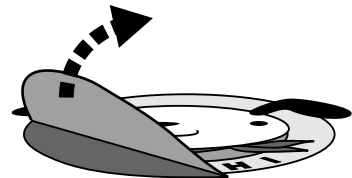
※印刷後は、20~30分以上乾燥させてから、はさみなどでカットしてください。



④ コットン布シールの剥離紙を剥がします。

はがすときは、端や角からゆっくりとめくると簡単にとれます。

※シールの端から糸が出てくる場合がありますが、その際はハサミで切って整えてください。



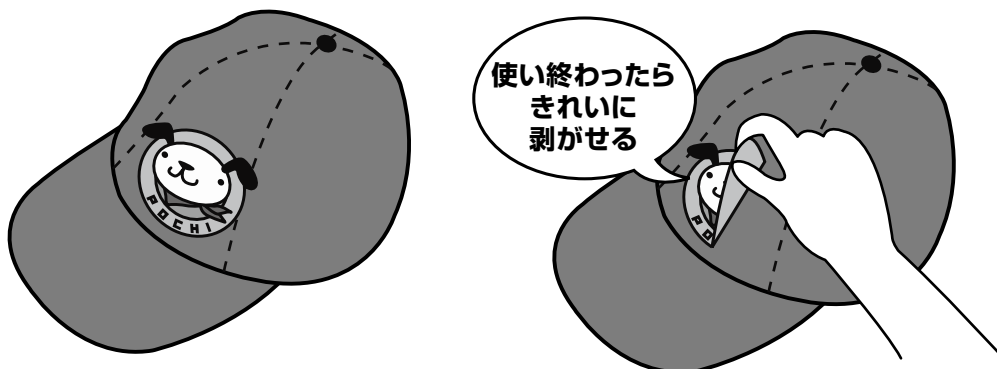
⑤ シールを貼ってできあがり!

曲面があってアイロンがかけられない布や、ガラスやプラスチックなどにペタッと貼ってできあがり!

強粘着糊なので、使用中ははがれにくいですが、不要になったらはがしたり、貼り替えたりすることができます。糊残りもなくキレイです。

※優れた耐水性を備えておりますが、長時間水に浸された状態では画像がにじむことがあります。

また濡れた状態で他のものと長時間接触していると色移りが生じる恐れがありますのでご注意ください。

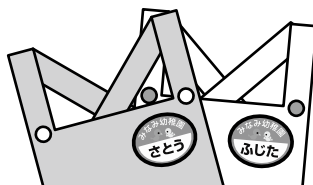


使用例

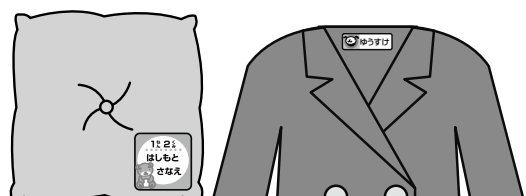
飾りシールとして



名札として



学年が変わると貼りかえるシールとして



より強く接着したいときは、アイロンを使います。

アイロンを使う場合は、⑥へ続く →

より強く接着したいときは、アイロンを使います。

アイロン貼り付けが可能な布

綿100%および綿ポリ素材のもの。160～180℃でアイロンがかけられる素材。

※表面に防水加工のしてあるもの、表面の粗いもの、凹凸の大きい生地、伸縮性のある生地、タオル地など毛羽立ちのある生地、極端に厚手の生地には対応しません。(アイロンでうまく貼れなかったり、使用中、または洗濯中にはがれたりする恐れがあります)

※凹凸がある生地や硬い生地では、アイロン後、生地の目がコットン布シール部分に出てきて、アイロン貼り付け前と雰囲気が異なることがありますので、ご注意ください。

※アイロンで貼り付けることでより強度をもたせることができますが、洗濯耐久性はあまり強くありません。(5回程度の洗濯はOK)くり返し洗濯をされるものにはおすすめしません。

生地色について



コットン布シールをそのまま上から貼り付けるので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、印刷していない白部分はそのまま白く表現されます。

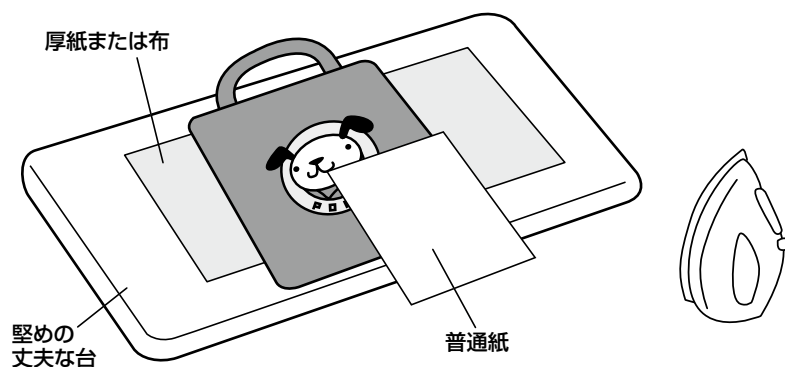
安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

⑥ 堅めのアイロン台とアイロン、普通紙を用意します。

表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた堅くて丈夫な台と、Tシャツなど綿または綿ポリ素材の布、普通紙を用意します。アイロン貼り付けできる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。

- 綿または綿ポリ素材(ポリエステル混紡率は50%まで)の布にアイロンで貼り付けできます。
- 防水加工のもの、織り目の粗いもの、縫い目のある部分はアイロン貼り付けには適しません。「防水加工」と表示がない製品もありますのでご注意ください。
- 布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのまま貼り付けると、洗濯時にはがれやすくなる場合があります。一度洗濯をおこなってアイロン貼り付けることをおすすめします。
- Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。
- 毛羽立っている生地やよく伸び縮みする生地へのアイロン貼り付けは、生地自体の伸縮性や洗濯によってはがれが起きることがありますので、避けてください。
- 凹凸の大きな生地へのアイロン貼り付けは、凹んだ部分にシールの樹脂が入り込まず接着不良となり、使用中または洗濯中にはがれる恐れがあります。ご注意ください。
- 凹凸のある生地や硬い生地へアイロン貼り付けした場合、生地の目が表面にでてきて印刷されたものとは少し異なる場合があります。



7 アイロンをかけます。

コットン布シール部分の上に普通紙をあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえつけるように、しっかりアイロンをかけます。



アイロンについて

- ※アイロンは約5分間、予熱してください。
- ※家庭用アイロンでスチーム穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って貼り付けしてください。また、スチームの使用はしないでください。
- ※コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください。また、200°C以上にならないようにしてください。



アイロン貼り付けについて(アイロンがけのコツと注意)

- ※画像の大きさ、印刷内容によって、アイロンをかける時間を変えてください。画像の濃度が濃いもの、また押さえつけるアイロンが小さくアイロン貼り付け部分がアイロンからはみ出すときは、アイロンをかける回数と時間を多めにしてください。その際、布やコットン布シールが焦げないようにご注意ください。
- ※必ず1ヶ所「15~20秒ずつ押さえつける」作業を2~3回繰り返して、全面に均等に熱と力が加わるようにしてください。特に周辺と角にしっかりアイロンをかけてください。
- ※コットン布シールの裏表を間違えないようご注意ください。逆に置くとアイロンまたは普通紙についてしまいます。
- ※普通紙なしで、直接貼り付け部分にアイロンをかけないでください。
- ※均一に熱が加わらないとムラができ、きれいに貼り付けできません。
- ※アイロンが不十分だと色落ちしやすく、洗濯時に貼り付け部分がはがれやすくなります。
- ※間違えて貼り付けたコットン布シールの上から、別のコットン布シールを貼り付けしないでください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
- ※加熱中に蒸気および臭気が発生することがありますので、換気の良い所で作業してください。
- ※アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラー布は変色する恐れがあります。注意しながら作業をすすめてください。
- ※顔料系インクで印刷したコットン布シールを使うと、インクの特性上、アイロン貼り付け後に印刷部分の黄色味が強くなる場合があります。また、そのときインクが昇華して普通紙を黄色く染める場合があります。そのときは同じ普通紙を再度利用しないで破棄してください。そのまま使うと、昇華したインクが生地などを汚す恐れがあります。

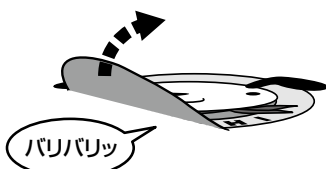


8 できあがり!!



アイロンをかけることで水性インクが染まり、より色落ちしにくくなります。またアイロンで加熱することでインクが定着するのでさらに色落ちしにくくなり、洗濯をしても色あせがありません。

- ※初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。5回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせ、はがれが生じてくる場合があります。(但し、全ての条件に従って印刷・貼り付けされている場合)
- ※優れた耐水性を備えておりますが、長時間水に浸された状態では画像がにじむことがあります。また濡れた状態で他のものと長時間接触していると色移りが生じる恐れがあります。
- ※コットン布シールをアイロンで貼り付けた衣類を着用したまま、水や海水(塩水)につかたり泳いだりしないでください。にじみや色落ちが生じる場合があります。
- ※コットン布シールを貼り付けたTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- ※重ね着による色移りの恐れがありますので、一度洗濯をしてからのご着用をおすすめします。アイロン貼り付け後、24時間経過後洗濯を行ってください。



コットン布シールのはがし方

- 不要になったコットン布シールは端のほうから、バリバリっとはがすことができます。
- ※はがすときは生地をいためないように、コットン布シール部分をはがしてください。
- ※はがしたあと、糊が残ることがありますのでご注意ください。

洗濯について(アイロン貼り付けしたもの)

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。
下記の指示に従ってください。

※アイロンを使わず貼り付けている布シールは、洗濯時ははがしてください。

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンターで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱いが必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください)



1. シール部分を裏返し、ネットに入れてください。

※アイロンのかけ方が不十分だと色落ちすることがありますので、他の衣類とは分けて洗濯してください。

2. 冷水で、家庭用洗濯機で弱流にして洗ってください。

※30℃以上の温水や塩水での洗濯は避けてください。

(お風呂の残り湯などは、にじみや色落ちの原因になることがあるので使用しないでください)

3. 市販の洗濯洗剤を使用してください。

※ただし、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。

4. 洗濯後・脱水後は直ちに取出し、形を整えて陰干ししてください。

乾燥機は使わないでください。

※濡れた状態で強くこすったりすると、色移りがありますので避けてください。

※洗濯耐久性を上げましたがなるべく汗や雨など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。にじみが出たり、色移りしていくことがあります。(やむなく放置される時は、プリント部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。色移り避けることができます)

洗濯するときの注意

- 浸け置き洗いはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いはしないでください。
- 漂白剤、柔軟剤は使わないでください。
- マイナスイオン洗濯、タンブラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

洗濯後のアイロンがけについて(アイロン貼り付けしたもの)

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万一コットン布シールの一部がはがれ、浮き上がりが見られたら再度普通紙を介して加熱加圧することをお勧めします。アイロンをかけると、コットン布シールは元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、P4-5 を参照ください。
- コットン布シール部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に普通紙を置いて行ってください。

使用上の注意

- ※対応布、対応プリンタ、アイロンの仕方、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- ※アイロンを使用する際は、やけど、火災にご注意ください。特にお子さまだけによる取扱いはおやめください。
- ※ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ※印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- ※プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- ※用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。(開封後2ヶ月まで)
- ※コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- ※使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- ※高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- ※閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※開封後はなるべく早めにお使いください。

- ※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
 - ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦ください。
 - ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

開封後、2ヶ月以内に早めにお使いください。

サンワサプライ株式会社
<https://www.sanwa.co.jp/>

BJ/AE/THMN Ver.1.0